

「指導例」を有効に活用した単元構成のアイデア

1 学年・単元名

第4学年 「仕事リーフレットを作ろう」(光村図書)

2 単元目標

- ・関心のあることから書くことを決め、書く上で必要な事柄を調べることができる。([B 書くこと] 指導事項ア)
- ・書こうとするものの中心を明確にし、写真と文章を対応させながら、段落相互の関係に注意して文章を書くことができる。([B 書くこと] 指導事項イ、ウ)
- ・文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くことができる。([B 書くこと] 指導事項エ)
- ・句読点を適切に打ち、必要な場所は改行して書いている。([伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] イ(エ))

3 指導にあたって

本単元は、身近で働く人の仕事の内容などについて写真と文章で伝えるリーフレットを作成する言語活動である。

書く内容についての取材は、働く人へのインタビューにより行う。その際には、相手と円滑にかかわろうとする態度や、相手のよさを引きだそうとする意識をもって取り組ませることが重要である。また、取材が有効に行われるためにも、5W1Hを手がかりとしながら事前に尋ねたい項目を整理させ、撮りたい写真のイメージを明確にもてるように助言したい。

記述については、仕事の内容を「アップ」の視点(個々の具体的な事柄や工夫)や、「ルーズ」の視点(仕事の全体像の説明など)など、「文章表現のカメラワーク」を意識して書くようにする。その際には、それぞれの表現の効果について考えさせ、その上で文章の構成を考えさせるようにすることが重要である。

この単元での取り組みを通し、情報の送り手の立場として、「情報の切り取り方によって伝えられることと伝えられないことがある。」「伝えられる情報には送り手の意図がある。」ということを理解させたい。

4 評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力	言語についての知識・理解・技能
・関心のあることから、書くことを決め、進んで材料を集めたり分かりやすくまとめて書いたりしようとしている。	・収集した資料から目的にあった題材を選んでいる。 ・書きたいものの中心が明確になっている。 ・内容のまとまりごとに段落に書き分けている。 ・写真と文章を対応させて書いている。 ・敬体と常体の違いに注意しながら書いている。 ・友だちの書いたリーフレットを読んで、分かったことやもっと知りたいことを伝えている。	・句読点を適切に打ち、必要な場所は改行して書いている。

5 関連させる「指導例」

『おはなし会』のお知らせ(作成:滋賀県学校改善アクションプラン推進協議会 国語部会)

6 「指導例」の位置付け

第1次第3時の後、調べたことをもとにリーフレットを作成するが、その際に大事なことを抜かさないように、また、条件に合わせて書くことができるように、第2次第1時に「指導例」の学習活動を取り入れた。「指導例」の学習活動を行うことによって人に伝える文章を書く方法を学び、それを生かしてリーフレットの文章を作成できるようにしたい。

7 指導計画 ※太線で囲んだ部分は「指導例」を使った授業

次	時	本時の目標	学習活動（○印：評価規準 【】：評価方法）	指導事項との関連
1	1	「写真と文章を使ったリーフレットを作る」という学習課題を設定することにより、学習の見通しをもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 教材文を通読し、学習内容をおおまかにとらえる。 自分の学校や地域ではどのような人がどのような仕事をしているか簡単に話し合う。 「仕事リーフレット」を作るための計画を立てる。 ○アップとルーズで撮った写真と文章を組み合わせて、仕事の内容などを伝えるリーフレットを作ることに意欲をもっている。【授業中の発言、本時の振り返りシート】	
	2 3	インタビューする相手を決め、取材のためのメモを作って取材をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> インタビューしたい人を決める。 教科書を参考にして取材のためのメモを作る。 取材のためのメモをもとにインタビューをし、必要な写真を撮影する。 ○取材相手を決め、取材内容について考えてメモを作っている。【取材のためのメモ】 ○インタビューの活動を通して、リーフレットを作るために必要な情報を集めている。【インタビューの様子、取材の内容】	[B 書くこと] ア
2	1 (本時)	条件に合わせて自分の考えを書きまとめることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 「あいさつ運動」のお知らせの記事を読んで、「お知らせの記事として大切な事柄」をとらえる。 新聞委員になったつもりで、「お知らせの記事として大切な事柄」を抜かさないように「おはなし会」のお知らせの記事を書く。その際には、「おはなし会の取材メモ」の材料を取捨選択して使い、順序を考えて書きまとめる。 ○進んで学習活動に取り組もうとしている。【発言の様子】 ○条件に合わせ、お知らせの記事として大切な事柄を抜かさずに書いている。【ワークシートの記述】 ○分かりやすい記事にするために、順序を考えて書いている。【ワークシートの記述】	[B 書くこと] ア、イ、ウ
	2	リーフレットをつくるために構成を工夫したり、取材したことをもとにどのようにまとめるかを考えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 記事の割り振りを確認する。 教科書の例では、取材の内容や質問の内容がどのように書かれているかを確認し、工夫を見付ける。 付箋を使って自分が作るリーフレットの構成を考える。 ○教科書の作例から構成のよさを見付け、自分の作品に生かそうとしている。【発言の様子】	[B 書くこと] イ

			○構成を工夫したり、取材したことをもとにどのようにまとめるかを考えたりしている。【付箋を使った構成図】	
3 4	取材したことから書く内容を選び、写真と文章を対応させて、「仕事リーフレット」を完成させることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・取材したことから書くことを選択し、写真と対応させて下書きする。 ・表紙と裏表紙に書くことを決め、下書きする。 ・清書をして仕上げる。 ・学習を振り返る。 <p>○書きたい内容を選び、内容のまとまりごとに段落に分けて書いている。【リーフレットの内容および構成】</p> <p>○内容に合った写真を選び、構成している。【リーフレットの写真と文章との対応】</p> <p>○文末表現に注意して、敬体と常体が交じらないように書いている。【リーフレットの文章の表記】</p> <p>○読みやすくするために、正しく句読点を打ったり、必要な場所は改行したりして書いている。【リーフレットの文章の表記】</p>	<p>[B 書くこと] ウ、エ</p> <p>[伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] イ(エ)</p>	
3	1 「仕事リーフレット」の交流会をして、よさを伝え合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・仕上げたリーフレットをグループごとに紹介し合い、交流する。 ・学級全体で、幾つかのリーフレットを紹介する。 ・交流した感想を紹介する。 ・単元を振り返り、まとめる。 <p>○作ったリーフレットを紹介し合い、よさを見つけて伝えることができる。【発言の様子】</p>	[B 書くこと] カ	